

NICK WALLEENDA

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Acrobat, Aerialist, High Wire artist and author
- First person to Walk a wire over Niagra falls & Grand Canyon



Topics

- Adventure
- Motivation

ワレンダは、2012年6月15日にナイアガラの滝の上を直接ワイヤーで歩く最初の人になるという生涯にわたる夢を実現し、伝説的な冒険家の仲間入りをしただけでなく、1300万人の観客に障害もないことを証明しました。自分の夢を追求して克服するのに最適です。

この大胆なイベントは、過去116年間、ナイアガラの滝でのデアデビルスタントを禁止するために、地質調査、工学的妙技、そして両国の法律を変更するためのカナダおよびカナダ当局者の政治的ロビー活動を含む2年間の戦略計画を要しました。毎秒60万ガロンを越えて馬蹄滝の上を歩きながら、彼は滝の中央で風のうねりと危険なほど濃い霧と戦いました。そして、彼の到着を待っているカナダ側の12万人のファンの喜びに現れました。

2013年6月23日に、彼はもう1つの生涯の夢を完成させました。これは6年後のことで、グランドキャニオンを渡る最初の人となりました。彼のネットワークパートナーであるディスカバリーチャンネルは、彼がワレンダ家の伝統の中で散歩をすることを許し、そして183カ国で生中継されるイベントとしてネットワークとしての新たな地面を切り開いた。

コロラド川のリトルコロラド川から1,500フィートの高さで、ワレンダは時速48マイルで測定された突風、峡谷の壁の錯視、そしてほこりっぽく不安定なケーブルの課題に直面しました。父と安全コーディネーターのTerryそして彼の主任技術者であるMikeのアンクルが直面した厳しい状況を説明し、また彼が神の距離を旅しながら逆境の中で平和を祈りながら叫んだ。幅1300万フィート。ケーブルで23分近くで終わりが見えていたことに気づいた後、彼はケーブルにひざまずいて、彼のファンに敬礼をして、そして家族の待っている腕に最後の距離で全力疾走する前に、散歩を可能にした人々に感謝し始めました友達。

テレビやその他のメディアを通じて、このイベントは米国だけで2300万人、さらに世界中で数百万人の視聴者に届き、その過程で視聴記録とソーシャルメディア記録が設定されました。わずか数日後、イベント当日の厳しい寒さのために戦闘と治療の追加の逆境を明らかにし、彼はもう一度彼のモットー、決してあきらめずに展示し、彼らの夢を追求するために世界中の人々を奮起させました。

2013年6月、彼の感動的な伝記、バランス：信仰の物語、家族と人生の生活は、全国の主要な書店で棚を打ちました。彼の本の中で、Wallendaはナイアガラの滝の上を歩くだけでなく、サーカスパフォーマーから世界的に有名なデアデビルまでの彼の信じられないほどの人生旅行の挑戦と勝利を記録します。